


令和6年度当初予算の概要 「みんなでつくる 笑顔と未来」をめざして

稲城市の令和6年度当初予算が、令和6年市議会第1回定例会で可決成立しました。令和6年度当初予算の中で、各項目の主要事業を紹介します。


子育て・教育・文化 育ち・学びを通じて だれもが輝けるまち 稲城



- 義務教育就学児医療費助成事業・高校生等医療費助成事業の所得制限を撤廃……………1億1,051万円
東京都の制度に準拠して設けた所得制限額を撤廃し、義務教育就学児・高校生等を養育する全ての者に対し、対象者に係る医療費の一部を助成します。

- 稲城市学校給食費物価高騰等緊急対策臨時負担補助金の創設……………4,473万円
児童生徒の保護者負担を軽減するため、稲城市学校給食費物価高騰等緊急対策臨時負担補助金を創設し、令和4年7月以降に改定した増額部分について、市が時限的に負担します。

- ファーストバースデーサポート事業における育児パッケージ配布額の拡充……………4,019万円
令和6年4月以降に1歳を迎える子どもを育てる家庭に対し、育児パッケージの配布額を6万円分に拡充し、経済的負担及び育児負担の軽減を図ります。

環境・経済・観光 水と緑につつまれ 活力あふれる賑わいのまち 稲城



- ホームタウン支援の更なる推進……………708万円
稲城市をホームタウンとする東京ヴェルディ及び読売ジャイアンツと公民連携により地域活性化に向けた取り組みを推進します。

- 駅周辺店舗出店補助事業における対象区域の拡大…100万円
現在行っている駅周辺店舗出店補助事業の対象区域を市内全域に拡大します。
- 剪定枝破砕処理車(タウンビーバー)の更新
梨やふどう等の剪定枝処理の効率化及び環境負荷の軽減を図るため、平成16年度に導入した剪定枝破砕処理車を令和6年度から令和7年度にかけて更新します。

市民・行政 みんなでつくる持続可能な市民のまち 稲城

- 市民意識調査の実施……………158万円
広聴の一環として、市民の生活意識と市政に対する意向・要望を把握し、今後の市政の資料とするための調査を行います。
- 公共施設予約システムの更新に伴う機能の追加……………1,608万円
公共施設予約システムの更新に伴い、体育施設においてオンライン予約に加えて決済及び鍵の貸し出しもオンラインで可能となるよう、新たな機能を追加します。

公共施設予約システムの更新に伴い、体育施設においてオンライン予約に加えて決済及び鍵の貸し出しもオンラインで可能となるよう、新たな機能を追加します。

*工事請負費等については予算額を記載していません。

保健・医療・福祉 だれもが地域で 健やかに暮らせるまち 稲城



- 稲城市発達支援センターの分室の開設……………3,428万円
発達支援センターの充実及び利便性の向上のため、児童発達支援センターの機能を包含した分室を開設します。

- 重層的支援体制整備事業の実施……………2,901万円
地域住民の複雑化・多様化した支援ニーズに対応するため、包括的な支援体制の整備を図ります。

- 稲城市重症心身障害児(者)等通所施設の開設……………112万円
医療的ケア児(者)及び重症心身障害児(者)の日中活動の場として、全年齢を対象とした通所施設を開設します。

都市基盤整備・消防・防犯 安全でだれもが安心して 快適に暮らせるまち 稲城



- 稲城駅南口駅前広場の改良工事
都市基盤整備に伴い、駅利用者及び市民の安全性・利便性の向上を図るため、既存レイアウトを見直し、バス乗車場の増設等に向けた改良工事を行います。

- 稲城市地域防災計画の修正……………680万円
東京都地域防災計画震災編及び風水害編との整合性を図ると共に、近年各地で発生している地震や風水害での教訓を踏まえた修正を行います。

- 地震自動解錠ボックスの増設……………97万円
地震自動解錠ボックスが設置されていない指定避難所(学校)7カ所に地震自動解錠ボックスを設置します。

- 市ホームページの全面改修……………4,129万円
多様化する情報媒体の特性を踏まえ、市民が必要とする情報を的確に提供できる仕組みづくりと積極的な情報発信の実現のために、市ホームページの全面改修を行います。



令和6年度予算

令和6年度一般会計の予算は、420億8,000万円、前年度に比べて28億8,500万円、7.4%増加しました。予算規模は過去最大となりました。詳細は市庁舎(右下記参照)をご覧ください。

一般会計

420億8,000万円

一般会計と4つの特別会計・2つの企業会計の総額

751億7,427万円

| 会計名称 | 予算額 | 前年比 | |
|------|--------------|-------------|-------|
| 一般会計 | 420億 8,000万円 | 7.4% | |
| 特別会計 | 国民健康保険事業特別会計 | 77億 4,547万円 | △1.8% |
| | 土地区画整理事業特別会計 | 40億 982万円 | 18.2% |
| | 介護保険特別会計 | 61億 854万円 | 4.5% |
| | 後期高齢者医療特別会計 | 22億 8,285万円 | 7.9% |
| 企業会計 | 下水道事業会計 | 32億 6,360万円 | 10.4% |
| | 病院事業会計 | 96億 8,399万円 | 1.4% |
| 合 計 | 751億 7,427万円 | 6.0% | |



▲予算書



▲令和6年度予算の概要

市長コラム No.146

令和6年度当初予算

本年の当初予算が3月に開催された第1回市議会定例会で可決成立しましたので概要をお伝えします。令和6年度当初予算の編成に当たっては、昨年8月に定めた予算編成方針に沿って要求するよう市内各部署に指示しました。日本経済はコロナ禍からの脱却で社会経済活動の回復が進み、個人消費や企業の設備投資の持ち直しが続き、今後の民間需要主導の緩やかな成長が続くと見込まれています。こうした背景で国・東京都・稲城市においては令和5年度決算見込み・令和6年度予算見込み共に収支が堅調な伸びを示しています。

しかしその一方で、コロナ禍やロシアのウクライナ侵攻に端を発する物価高・資源高騰が続いており、物価高対策や低所得者への特別給付金の支給等を継続する中で歳出圧力も高止まっている状況です。今回各部署からの当初要求では、歳入総額が歳入総額より約44億5千万円多い状態でした。この歳入不足額は史上最大であり、昨年同時点の約31億4千万円と比較しても解決が困難な額でした。そこで、①健全財政の維持と持続可能な行財政運営、②物価上昇対策と

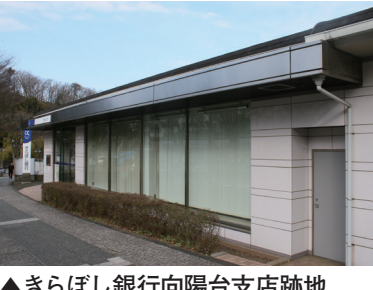
ポストコロナ対応、③市民の安全を最優先とした防災減災対策、④受益者負担の見直しと新たな財源確保の4点を基本とした予算編成を実施しました。令和6年度一般会計予算は対前年度7.4%、28億8,500万円の増となり、総額28億8,500万円は過去最大規模で、初めて400億円を超えました。歳入では、歳入総額の約4割を占める市税が個人市民税の定額減税の影響で全体では1.4%、約2億3千万円の減となったものの、減取分は国からの交付金で全額が補填されるため影響はなく、その他の収入はおおむね増とされています。歳出では、給与改定・最低賃金の引き上げにより人件費が増、子どものための教育保育給付、民間保育所等運営委託料、障害介護給付費・義務教育就学児医療費助成・高校生等医療費助成等により扶助費が増、特別教室空調設備設置工事・民間保育所等振興費補助金・第一調理場II期用地購入・都道読売ランド線受託事業費等により投資的経費が増、システム標準化関連費用・出産子育て応援ギフト事業委託料・塵芥収集運搬等委託料等により物件費が増、土地区画整理事業の推進等により繰り出し金が増となり、歳入同様に対前年度7.4%の増となりました。本年度の主な事は、多3・4・12号読売ランド線道路改良、多7・5・3号

線道路新設、南山小学校学童クラブ増築、稲城駅南口駅前広場改良、特別教室空調設備設置等、これらを含めた工事関連経費の総額は約43億円となり、今年度の予算規模を大きくしている要因となっています。次に政策課題ごとの特徴的な予算を紹介し、子育て支援関連

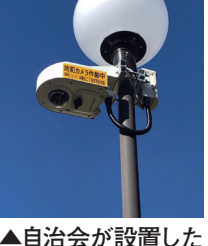
①子育て支援関連 子育て支援制を撤廃し、18歳までの全ての子どもを医療費助成制度の対象にします。1歳を迎える子どもに対するファーストバースデーサポート事業の育児パッケージ配布額1万円を6万円に拡充し、ファミリーサポートセンター事業の育児パッケージ配布額1万円を6万円に拡充し、ファーストバースデーサポート事業では活動会員の処遇を向上して体制を充実します。城山文化センター児童館・城山小学校学童クラブを民営化して利便性を向上させ、南山小学校学童クラブの増築完了により受け入れ定員を拡大します。高齢者支援関連 脳の健康度測定事業を開始し、早期発見による認知症の進行予防と改善を図り、地域包括支援センターこうしたの進捗を支援するよう、陽台支店跡地への移転を支援し、医師会に委託実施しているいなぎ在宅医療・介護相談室の実施日を週3日から5日に拡充します。障害者支援関連 旧第四保育園施設の改修が完了し、発達支援センター1分室・教育相談室を必要とする方の通所事業を開始します。在宅人工呼吸器使用者への災害時支援として、これまで制度の狭小な対象にならなかつた方に自家発電設備または蓄電池を給付します。社会福祉関連 複雑化・多様化した支援ニーズに対応するため様々な福祉対象を包括的に支援する重層的支援体制を整備します。教育関連 学校給食費物価高騰等緊急対策臨時負担補助金を公立小中学校の全員に給付して保護者負担を軽減します。稲城市子ども読書活動推進計画の次期計画を策定し、ESD教育を更に推進するため小学生を対象に国連を支える世界子ども未来会議in INAGIを開催します。児童数増加に伴い二小



▲城山文化センター児童館



▲きらぼし銀行向陽台支店跡地



▲自治会が設置した防犯カメラ



稲城市長 高橋勝浩